

発湯監第28号  
令和7年1月10日

湯梨浜町長	宮脇 正道 様
湯梨浜町議会議長	河田 洋一 様
湯梨浜町教育委員会教育長	山田 直樹 様
湯梨浜町農業委員会会長	長谷川 誠一 様

湯梨浜町代表監査委員 重松 雅文

湯梨浜町監査委員 光井 哲治

## 令和6年度第2回定期監査報告書

湯梨浜町監査委員条例第2条の規定に基づき、令和6年度第2回定期監査を実施したので、地方自治法第199条第9項の規定により、次のとおりその結果を報告する。

記

### 第1 監査の概要

#### I 監査の項目

- (1) 会計執行状況について
- (2) 歳計外現金残高について
- (3) 令和6年度入札執行事業の実施状況について
- (4) ふるさと納税の中間結果について
- (5) 重層的支援体制整備事業について
- (6) 令和6年度予算特別委員会への対応について（中間報告）

#### II 監査の実施日

令和6年12月24日（火）

### Ⅲ 実施した監査手続き

監査の対象となった項目について、資料審査、聞取りを行った。

#### 第2 監査結果

##### (1) 会計執行状況について

提出資料に基づき審査した。概ね適切に執行されていることを確認した。

##### (2) 歳計外現金残高について

町営住宅の入居者に係る敷金について、すでに死亡又は退去しているにもかかわらず返金されないまま歳計外現金として残っている案件が2件あった。これに関し、現状に至った経過と今後の対応等について報告するよう担当課に要請した。

##### (3) 令和6年度入札執行事業の実施状況について

提出された資料の中から任意に17件の事業を抽出し、主に入札・契約方法の理由が適切かを審査した。概ね適切に執行されていることを確認した。

##### (4) ふるさと納税の中間結果について

ふるさと納税について提出された資料に基づき、令和6年度のふるさと納税寄附金の推移及び分析等、現在の状況を担当課から聞取りを行った。ふるさと納税サイトの活用及び米需要の拡大により、寄附金の件数及び金額とも昨年度と比較し(11月末現在)増加している現状とその要因を確認した。ふるさと納税を通じて引き続き湯梨浜町の魅力の発信に努めていただきたい。

##### (5) 重層的支援体制整備事業について

重層的支援体制整備事業について提出された資料に基づき、11月末現在の取組状況及びその成果・課題を担当課から聞取りを行った。複合した課題を抱える世帯などに対して、多機関の支援関係者が連携し、相談者の状況に寄り添った支援を行うことができた一方で、支援を必要とする人の把握が困難なこと、参加支援事業対象者の社会参加への受け入れ先の開拓が十分でないことなどの課題も浮き彫りになった。これらの課題を一つずつ解決し、だれもが取り残されない地域社会の実現に向けて引き続き努めていただきたい。

##### (6) 令和6年度予算特別委員会への対応について(中間報告)

令和6年度予算特別委員会において各委員からの意見を受け、それに対す

る各課における処理状況及び今後の方針について書面により確認した。各担当課におかれては、その方針を実現するため必要に応じて予算確保に努めていただきたい。

なお、遠距離児童生徒通学費補助金（教育総務課所管）について、スクールバス輸送の基準は学校から直線距離で2km以上となっている。一方で、実際に通学する距離（歩く距離）のほうが実態に即しているとも考えられる。これまでの経過は承知していませんが、補助の対象とする基準を直線距離又は実測距離なのかについて、改めて検討してはどうかと考えます。